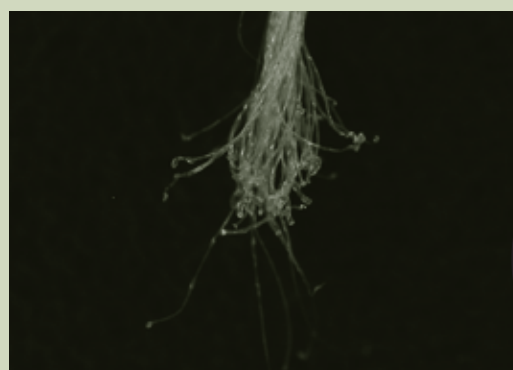


Q

糸切れが発生するのですが



ミシン針を見てください



A

上糸切れ

- A: 釜・ルーパーの方向にえぐりがくるよう、針を正しく取り付けてください。
- B: 針の先端がつぶれたり曲がったりしている場合、あるいは糸穴付近に傷がある場合、新しい針に交換してください。
- C: 糸の太さに合った針を選んでください。当社標準針と比べ糸穴が大きいLEシリーズをお薦めします。
- D: 針温度上昇による糸切れにはHPコーティング針を、粘着物の付着による糸切れにはLPコーティング針をお薦めします。

下糸切れ

下糸切れの原因の多くは針によるものではなく、ミシンやミシン部品、縫い糸によるものと考えられます。

対策針

糸穴が大きい

LEシリーズ

厚物の糸切れ防止に

SKシリーズ

表面処理オプション

針温度上昇により発生する糸切れに

HPコーティング

粘着トラブルにより発生する糸切れに

LPコーティング

※詳しくは、製品リーフレットをご覧ください。または、各営業所にお問合せください。



ミシンは？

- A: 針落ち部分や針板の穴等に傷がある場合、傷を取り除き、滑らかにしてください。
- B: 針と釜剣先またはルーパーのタイミングを正しく調整してください。
- C: 上糸・下糸の通り道に傷がある場合、傷を取り除き、滑らかにしてください。
- D: 上糸の糸調子が強すぎたり弱すぎる場合、糸張力を適切に調整してください。
- E: 上糸を正しく通してください。
- F: 下糸の糸調子が強すぎる場合、糸張力を適切に調整してください。
- G: ミシン速度が上がりすぎている場合、ミシン速度を下げてください。



生地は？

- A: 生地の種類や重ね枚数は縫製のデザインによって制限されますので、生地だけで問題を解決することは大変困難です。



縫い糸は？

- A: ボビンに糸を巻きすぎている場合、ボビンの80～90%に巻き直してください。
- B: ボビンに正しく糸を巻いてください。
- C: 古く、質の悪い糸の場合、新しく、質の良い糸に交換してください。